

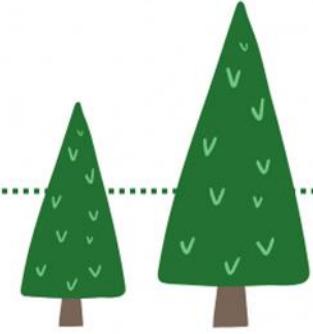
# 生涯学習施設に関する 意見交換会 (築地地区区長会)

胎内市生涯学習課

令和7年11月7日



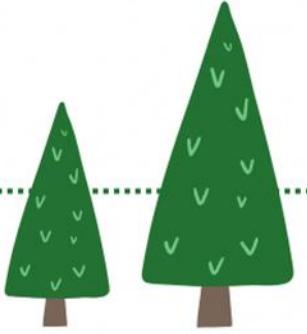
# 本日の流れ



- 1.開会
- 2.教育長あいさつ
- 3.説明 【15分程度】
  - (1) 胎内市生涯学習施設整備基本計画（案）について
  - (2) 生涯学習施設のこれまでの経緯について
  - (3) 今後のスケジュールについて
- 4.意見聴取 【40分程度】
- 5.閉会

本資料中の基本構想とは「胎内市生涯学習施設整備基本構想」、基本計画（案）とは「胎内市生涯学習施設整備基本計画（案）」を示します。なお、後者については10月1日から実施しているパブリックコメントで公表しているように一部見直しを実施しています。

# (1) 基本計画（案）について



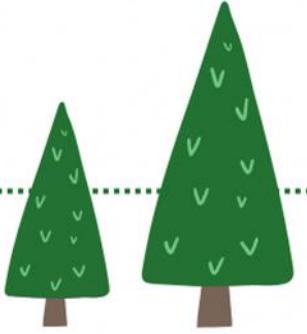
## ▷ 新たな生涯学習施設の基本的な考え方（コンセプト）

『つなぎ・育む』情報・文化・交流の拠点



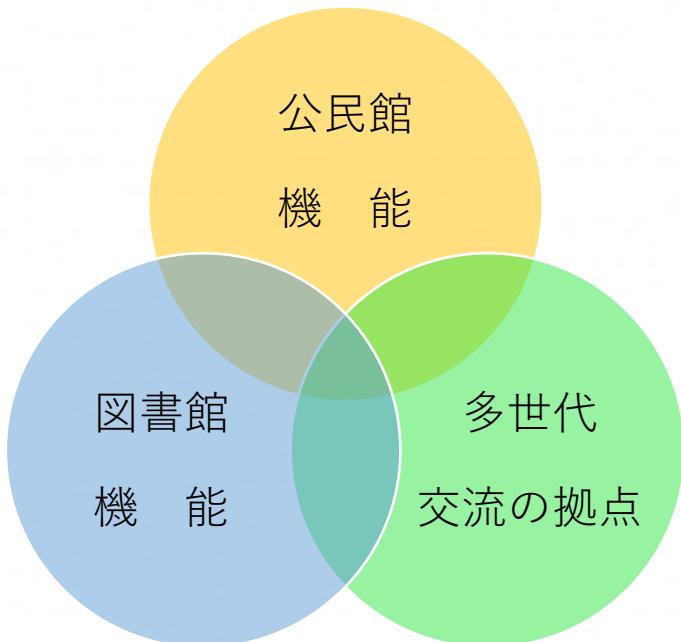
多世代交流拠点

# (1) 基本計画（案）について（つづき）



## ▷施設のイメージ

市民が集い、学び、交流する場として、子どもから高齢者まで、さまざまなニーズに応じた活動ができる施設を目指します。



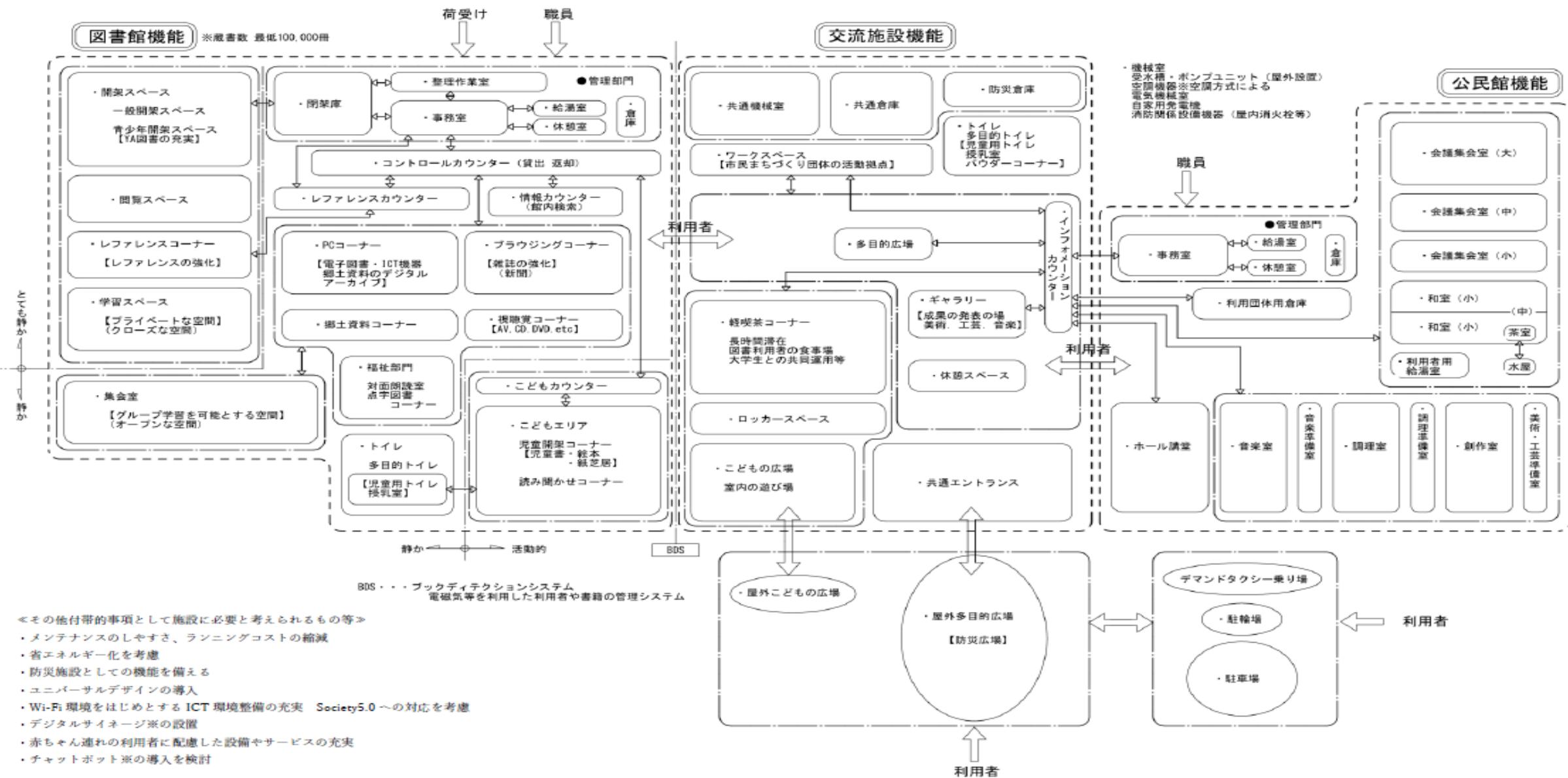
### «建物内部»

- ・来館者が快適に過ごせるような、ゆったりとした空間

### «屋外»

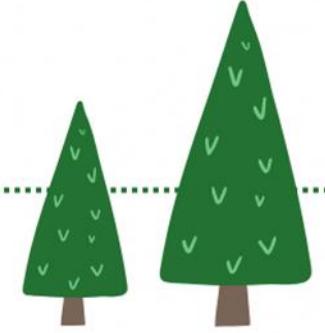
- ・子どもたちが自由に遊べる遊具施設を設けた広場
- ・多様な人々の交流を促進するための交流スペース

# 生涯学習施設機能検討図



# (1) 基本計画（案）について（つづき）

## ▷建設予定施設の規模・事業費

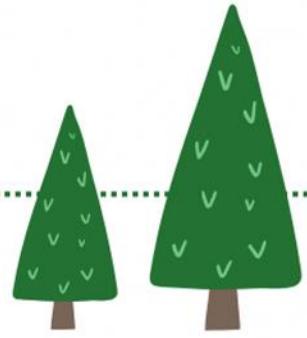


施設の規模	延床面積4,000m <sup>2</sup> 程度
事業費	45億円（最大値） ※設計者のアイデアや提案を取り入れながら、 可能な限り効率化縮小化を図り、一定以上のコ スト削減に努めます。

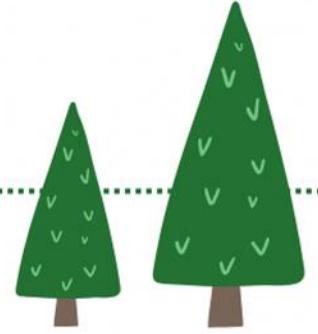
## (1) 基本計画（案）について（つづき）

### ▷ 基本構想を踏まえた建設候補地に求められる条件

- ① ゆとりある開かれた空間の創出
- ② 周辺環境の保全・調和
- ③ 利用者の導線（施設へのアクセスのしやすさとゆとりあるスペースの確保）



## ▷建設候補地について



- ① ぶれすぽ胎内周辺
- ② 中央公民館周辺
- ③ 中条駅周辺
- ④ 関沢地内（通称：嘉平山）
- ⑤ 旧柴橋小学校

# ▷建設候補地比較表

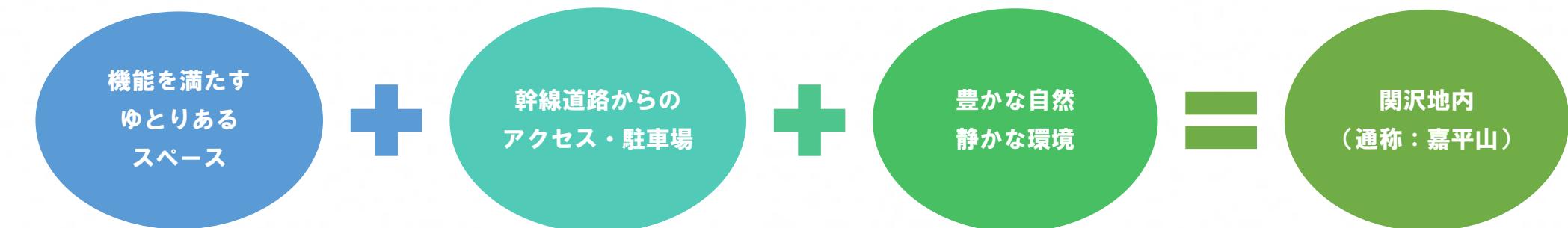


条件		①ぶれすぽ胎内周辺	②中央公民館周辺	③中条駅周辺	④関沢地内（嘉平山）	⑤旧柴橋小学校
整施設	市有地	約3,000m <sup>2</sup>	約8,200m <sup>2</sup>	0m <sup>2</sup>	10,000m <sup>2</sup> 以上	約10,600m <sup>2</sup>
	十分な敷地面積の確保	想定する施設規模の整備は難しい。	統合中学校の建設予定地となる可能性がある。	(用地取得が必要)	確保可能	確保可能
アクセス・利便性	施設周辺の渋滞を招きにくいか	周辺施設等での大会等の開催時には混雑する恐れがある。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。	幹線道路から近く、渋滞の心配が少ない。	周辺道路が狭く、新施設の出入りにより渋滞が生じやすい。
	周辺道路等の安全性	道路の幅員が十分で見通しもよく、安全性は確保されている。	通学路かつ道路が狭く、歩行者の安全確保が重要	駅周辺は交通量が多いため、歩行者の安全確保が重要	道路の幅員が十分で見通しもよく、安全性は確保されている。	周辺道路が狭く、新施設の出入りで渋滞が生じやすく、歩行者の安全確保が重要
	十分な駐車台数の確保が可能か	ぶれすぽ胎内の駐車場と併用可能であるが、周辺施設等での大会等の際には混雑する恐れがある。	統合中学校の建設予定地となる可能性もあり、想定する施設規模の駐車場の確保は難しい。	(用地取得が必要)	確保可能	確保可能
環境辺	静かで落ち着いた環境か	普段は静かだが、大会時等に一時的な混雑が生じる恐れがある。	静かな住宅地だが、通学路沿いのため時間帯によって混雑が予想される。	電車の発着時などは交通量が増え、混雑が予想される。	自然に囲まれ、静かな環境が整っている。	周囲は住宅地や田で静かな環境が整っている。
コスト	用地取得	不要	不要	用地買収が必要（建物、敷地、駐車場等に必要な面積）	不要	不要
	インフラの整備	近接地に整備済	整備済	近接地に整備済	未整備	整備済
評価 (メリット・デメリット)		ぶれすぽ胎内の駐車場や体育施設との併用が可能であり、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、駅や中心市街地から距離があり、十分な敷地や専用駐車場の確保が困難である。	駅や中心市街地に近く、利便性が高く、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、周辺道路が狭く、混雑や安全面に課題があるほか、今後の統合中学校の予定地となる可能性がある。	駅や中心市街地に近く、学生も利用しやすいが、周辺道路が狭く、施設の出入りや電車発着時に混雑する恐れがあり、現実的に適した用地を確保することは難しい。	駅や中心市街地に比較的近く、広い敷地で静かな環境を有し、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、インフラ整備が必要であり、幹線道路から見えにくい。	静かで落ち着いた環境にあり、市有地であるため新たな土地取得は不要だが、周辺道路が狭く、混雑や安全面に課題がある。

# (1) 基本計画（案）について（つづき）

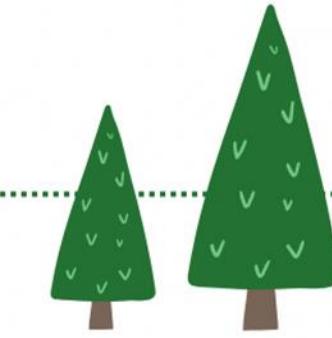
## ▷建設候補地について（当初）

**新しい生涯学習施設の候補地として求められる条件**を、これまで検討してきた場所に当てはめて現時点における計画段階の有力候補地を導き出しました。



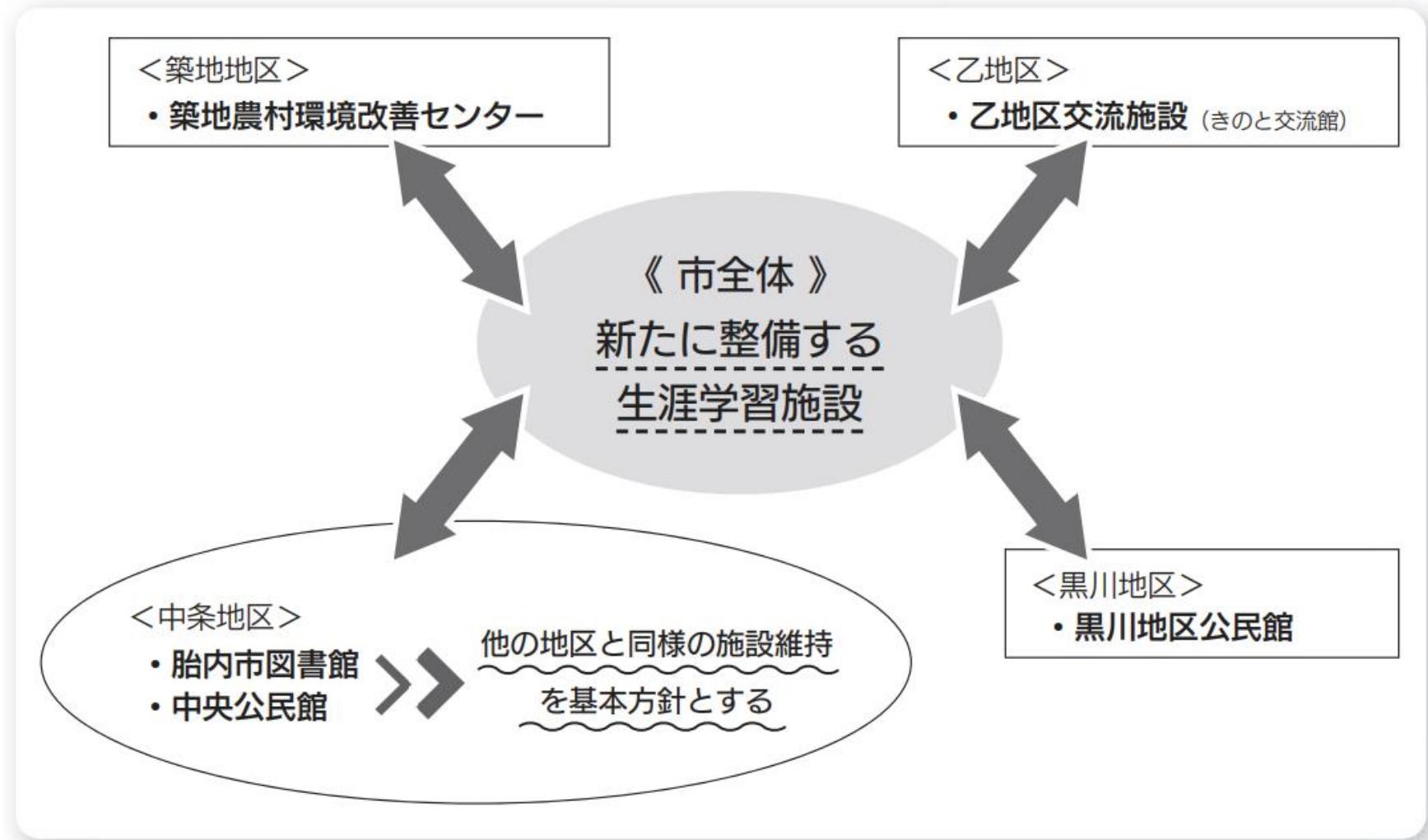
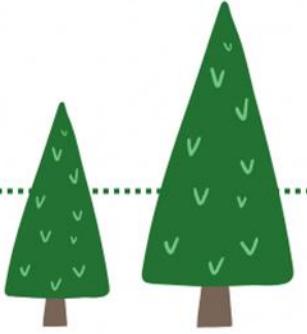
## ▷建設候補地について（見直し後・現時点）

有力候補地の記載の代わりに比較表を掲載し、今後専門家や市民の方々で構成される審議会を設置して諮問をし、答申を得て最終的な判断をしていくこととしました。



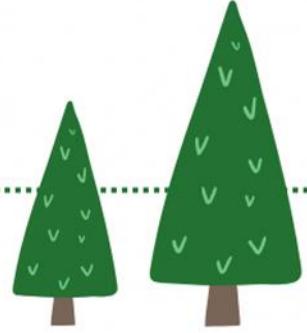
# (1) 基本計画（案）について（つづき）

中心市街地以外に建設された際の各施設のイメージ



## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯

令和元年8月



➢ 胎内市生涯学習施設整備検討委員会の設置

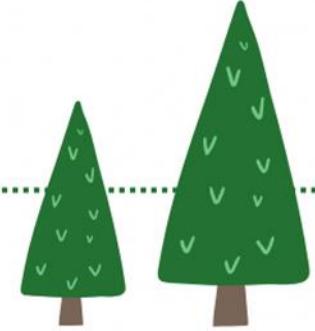
以下の14名で構成し、協議を重ねました。

構成メンバー		
・副市長	・教育長	・関係課長
・社会教育委員	・図書館協議会委員	・公民館利用者
・教育関係者	・読み聞かせボランティア	
・商工会青年部	・地域おこし協力隊	ほか



## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）

令和元年10月～11月



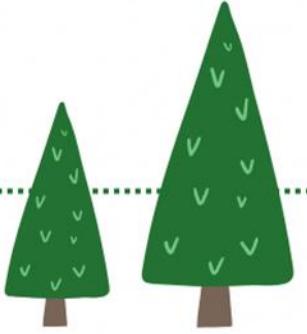
### ➤市民参加型ワークショップの開催（計3回）

公民館利用者、図書館利用者、小中高生、保護者、大学生、一般公募の方など延べ約80名が参加し、多様なご意見をいただいた。

求める機能	建設場所
<ul style="list-style-type: none"><li>・広さ、ゆとりのある空間</li><li>・閲覧室や学習室の充実</li><li>・音楽室   ・美術工芸室   ・小ホール</li><li>・カフェ   ・子どもの遊び場   などの意見</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・駅周辺</li><li>・中央公民館、旧町体の場所</li><li>・市役所周辺</li></ul> <p>など候補地の意見は分かれていた</p>



## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）



令和元年12月～

➤書面による基本構想（案）について意見聴取

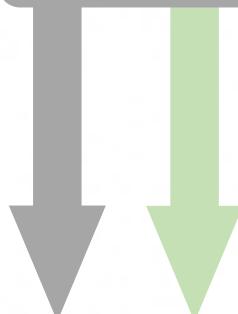


新型コロナウイルス感染症の蔓延

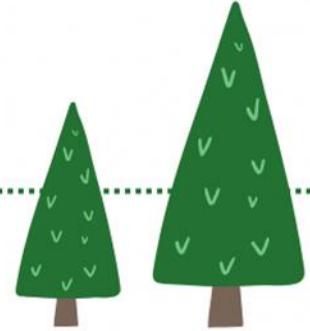
➤民間のノウハウや資金を活用した新たな整備手法の検討（PPP/PFI）

令和4年3月

➤基本構想修正（案） 書面協議



## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）



令和5年3月

➤ 基本構想策定

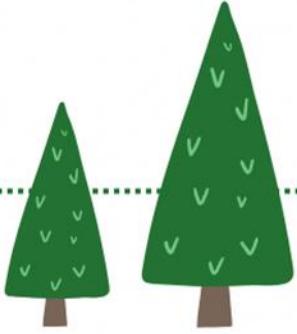
令和7年3月

➤ 基本計画（案）作成

図書館機能と公民館機能に加え、子ども・子育て世代を中心に多世代が集い交流する多世代交流機能を有し、子どもたちが自由にのびのびと遊べる屋内外の施設機能など総合的に実現できる場所...

関沢地内の市有地（通称：嘉平山）を最有力候補地として示した

## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）



令和7年3月

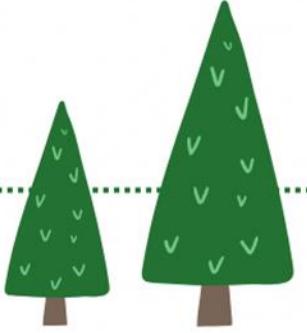
➤令和元年当時の検討委員会・ワークショップ参加者による説明会の実施

対象	当時の検討委員会・ワークショップ参加者
内容	基本構想および基本計画（案）の報告
出席者	19名
主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・緑に囲まれた環境は良い</li><li>・検討委員会では嘉平山は建設候補地に出ていなかったため、建設候補地を再考してほしいなど</li></ul>
建設候補地について	反対・どちらともいえない 6名 (32%) 異議はなし 13名 (68%)



## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）

令和7年4月～6月



➤基本計画（案）に関する パブリックコメントの実施

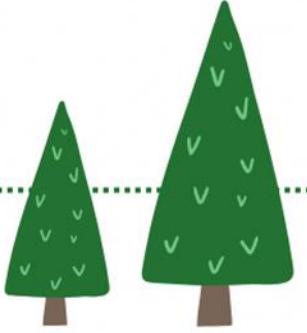


### ◎建設場所・立地に関して **1回目パブリックコメントで寄せられたご意見**

- ◆建設候補地の関沢地内（通称：嘉平山）は市街地から遠く（※）、徒歩などでの利用が難しいことから、高齢者や子ども、子育て世代が気軽に利用しにくいのではないか。
- ◆5月21日付の新潟日報で、嘉平山が建設候補地であるかのように報じられ、十分な説明がないまま決定したように感じられた。
- ◆自動車を利用しない市民への配慮や、他の候補地の再検討、交流拠点としてふさわしい立地を慎重に選定すべきではないか。

※実際には駅から1km程度

## (2) 生涯学習施設整備のこれまでの経緯（つづき）



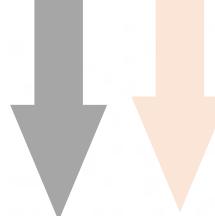
令和7年5月

### ➢ まちづくり協働座談会の実施

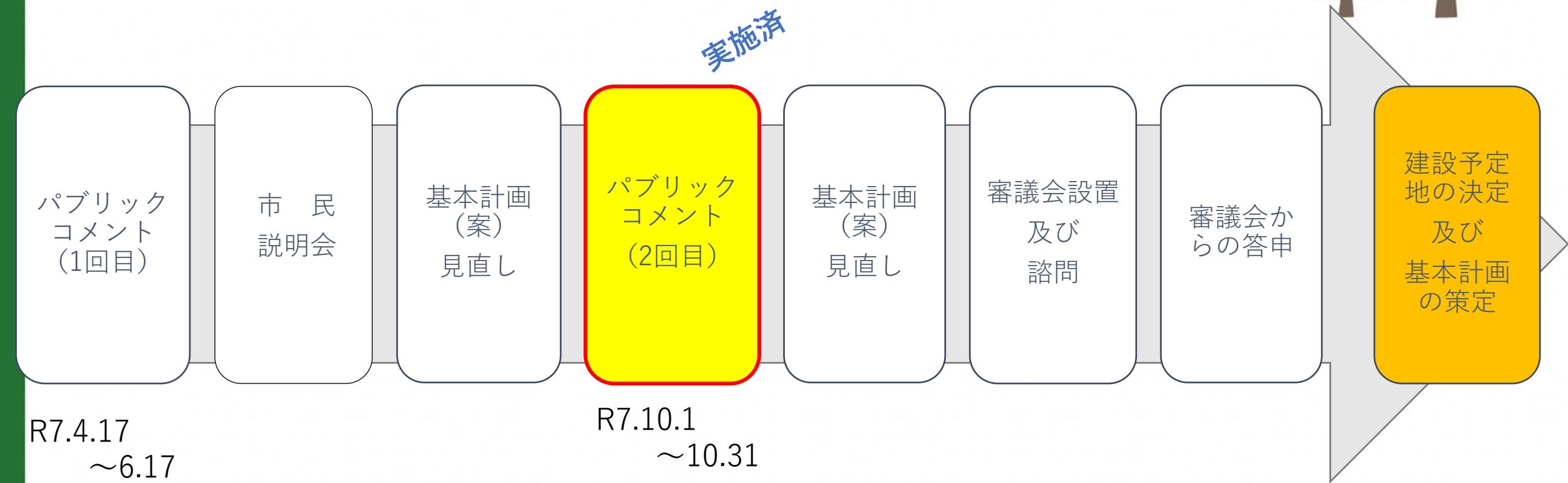
対象	当時の検討委員会に加え、子育て世代の方々 など
子育て世代からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"><li>・車利用が多いので広い駐車場が必要</li><li>・屋外でのびのび遊べるスペースが欲しい</li><li>・小学生と幼児が一緒に遊べる屋内施設が市内にない など</li></ul>

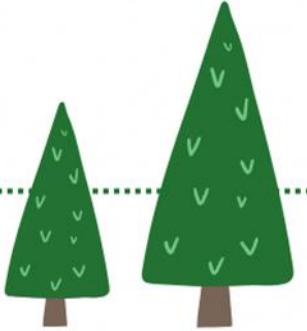
令和7年8月～ 中学校統合準備委員会 ※

※中学校統合に係る検討内容との整合を図りつつ、望ましい施設整備につながるよう方向性を定めていく必要がある



### (3) 今後のスケジュールについて





多くの市民の皆様に喜んでいただける  
望ましい施設を目指して